

1. 理学療法関連コース公開中 256レッスン(セミナー形式)

大分類	中分類	小分類	レッスン名(セミナー形式)	所属・役職	講師名	公開月
理学療法関連 レッスン (セミナー形式)	臨床医学	整形外科	舟状骨骨折とSLAC wrist	兵庫医療大学 教授 兵庫医科大学 整形外科医師	藤岡宏幸先生	2014年12月
			小児上腕骨顆上骨折と外顆骨折			
			肘関節脱臼とモンテジア骨折			
			新鮮末梢神経損傷の治療			
	基礎分野	基礎研究	理学療法の基礎研究 I (1)	神奈川県立保健福祉大学 教授 博士(学術)	菅原憲一先生	2015年1月
			理学療法の基礎研究 I (2)			
			理学療法の基礎研究 II (1)			
			理学療法の基礎研究 II (2)			
			臨床研究に必要な統計学の基礎	関西医科大学 リハビリテーション学部 准教授	浅井剛先生	2022年11月
		評価・測定	表面筋電図の基礎と臨床(1)	日本リハビリテーション 技術教育研究機構 理事長 理学療法士	下野俊哉先生	2014年11月
			表面筋電図の基礎と臨床(2)			
			表面筋電図の基礎と臨床(3)			
			表面筋電図の基礎と臨床(4)			
		解剖学・生理学	触診(触診で診るもの)-(1)	兵庫医療大学 教授 博士(医学)	川口浩太郎先生	2015年10月
			触診(触診で診るもの)-(2)			
			触診(触診で診るもの)-(3)			
	触診(触診で診るもの)-(4)					
	触診(触診で診るもの)-(5)					
	触診(触診で診るもの)-(6)					
	立ちくらみ 起立性低血圧とは		岐阜医療科学大学 教授 保健科学部	田中邦彦先生	2016年10月	
	立ちくらみ 前庭機能検査		東邦大学名誉教授	室増男先生	2019年6月	
	加齢(aging)と運動生理学 加齢に伴う運動生理機能の変化					
	加齢(aging)と運動生理学 運動時の生理反応					
	加齢(aging)と運動生理学 日常不活動の代償症候群・トレーニングメニュー	大阪回生病院 リハビリテーションセンター	宮崎喬平先生	2017年4月		
	Basic Life Support (一次救命処置) CPR心肺蘇生法、人工呼吸					
Basic Life Support (一次救命処置) AEDの使用法						
脳神経分野	脳機能基礎	脳整理学(生理学) 入門編 -解剖・生理学の整理-(1)	四條畷学園大学 准教授	雨夜勇作先生	2015年9月	
		脳整理学(生理学) 入門編 -解剖・生理学の整理-(2)				
		脳整理学(生理学) 入門編 -解剖・生理学の整理-(3)				
		脳整理学(生理学) 入門編 -解剖・生理学の整理-(4)				
	脳卒中	脳卒中片麻痺に対する理学療法 I 脳卒中片麻痺とは	城西国際大学	谷内幸喜先生	2017年11月	
		脳卒中片麻痺に対する理学療法 I 中枢神経システムとその評価				
		脳卒中片麻痺に対する理学療法 I 中枢神経システムに基づくアプローチ理論				
		脳卒中片麻痺に対する理学療法 II 「身体」の土台について				
		脳卒中片麻痺に対する理学療法 II 「座位⇄立位」アプローチの視点 吊り合わせるための視点				
		脳卒中片麻痺に対する理学療法 II 「座位⇄立位」アプローチの視点 支えるための視点				
		脳卒中片麻痺に対する理学療法 II 「歩行」アプローチの視点				
		脳卒中最前線 脳卒中理学療法に対するマインドセット(心構え)	医療法人社団 浅ノ川金沢脳神経外科病院	土山裕之先生	2017年12月	
		脳卒中最前線 回復期につなげる急性期理学療法				
		脳卒中最前線 実生活に向けた回復期理学療法				
		脳血管障害片麻痺患者の筋緊張 筋緊張異常の要因	関西医療大学大学院 保健医療学研究科	鈴木俊明先生	2019年9月	
		脳血管障害片麻痺患者の筋緊張 筋緊張検査 1				
		脳血管障害片麻痺患者の筋緊張 筋緊張検査 2				
		脳血管障害片麻痺患者の筋緊張 筋緊張異常に対する運動療法				
脳血管障害片麻痺患者の筋緊張 実技編						

1. 理学療法関連コース公開中 256レッスン(セミナー形式)

大分類	中分類	小分類	レッスン名(セミナー形式)	所属・役職	講師名	公開月	
		神経筋障害	神経科学的知見を応用した脳卒中リハビリテーションの実際(1)	摂南総合病院 認知神経リハビリテーション センター 科長	奥埜博之先生	2014年9月	
			神経科学的知見を応用した脳卒中リハビリテーションの実際(2)				
			パーキンソン病の理学療法 パーキンソン病、パーキンソン症候群とは	武庫川女子大学 教授	松尾善美先生	2020年10月	
			パーキンソン病の理学療法 すくみ足の特徴				
			パーキンソン病の理学療法 国際生活機能分類(ICF)とパーキンソン病				
		ニューロ・バイオフィードバック	インタラクティブ・メトロノーム入門(1)	奈良学園大学 教授	辻下守弘先生	2014年9月	
			インタラクティブ・メトロノーム入門(2)				
			インタラクティブ・メトロノーム入門(3)				
		臨床心理	ストレス・メンタルヘルス	バイオフィードバックの国際状況と日本での可能性ーバイオフィードバックとは	ナチュラル 心療内科クリニック	竹林直紀先生	2016年4月
				バイオフィードバックの国際状況と日本での可能性ー米国におけるBF			
バイオフィードバックの国際状況と日本での可能性ーBFの応用							
運動器分野	運動器	歩行のバイオメカニクス(1)	神奈川県立保健福祉大学 教授 博士(保健医療学)	石井慎一郎先生	2014年9月		
		歩行のバイオメカニクス(2)					
		歩行のバイオメカニクス(3)					
		歩行のバイオメカニクス(4)					
		リアライン・コンセプトの理論と徒手療法(1)	広島国際大学 教授 博士(学術) 株式会社GLAB 代表取締役	蒲田和芳先生	2015年2月		
		リアライン・コンセプトの理論と徒手療法(2)					
		リアライン・コンセプトの理論と徒手療法(3)					
		リアライン・コンセプトの理論と徒手療法(4)	森ノ宮医療大学 教授 理学療法学科	河村廣幸先生	2016年9月		
		動作分析による評価・治療 その限界 ～特に運動器疾患から動作分析とは・動作分析をしてみましょう(症例3例)					
		動作分析による評価・治療 その限界 ～特に運動器疾患から動作分析をしてみましょう(症例3例)・症例から考える理学療法					
		動作分析による評価・治療 その限界 ～特に運動器疾患から同じ動作違う動作・左右差から考える・運動器でも反射を考える	兵庫医療大学 教授 リハビリテーション学部 理学療法学科	宮本俊朗先生	2016年11月		
		運動療法の基礎知識 可動域制限に対する運動療法					
		運動療法の基礎知識 筋力低下に対する運動療法					
		運動療法の基礎知識 持久力低下に対する運動療法・運動療法の可能性	株式会社互恵会 大阪回生病院 リハビリテーションセンター	原田宏隆先生	2017年10月		
		肩関節疾患に対するリハビリテーション 肩関節・肩甲帯・脊柱の構造と機能					
		肩関節疾患に対するリハビリテーション 症例提示					
		足部の機能解剖と評価	株式会社互恵会 大阪回生病院 リハビリテーションセンター	佐伯訓明先生	2017年8月		
		変形性膝関節症に対する理学療法 診断学的リーズニング					
		変形性膝関節症に対する理学療法 保存的理学療法のエビデンス					
		足部・足関節の理学療法 足部足関節の運動学、運動力学的特徴とその評価	大阪河崎リハビリテーション大学	橋本雅至先生	2018年10月		
		足部・足関節の理学療法 足部から上行性運動連鎖について歩行動作					
		足部・足関節の理学療法 アプローチに有効なテーピングやインソール療法					
		高齢者に対する運動療法の基礎 高齢者の神経筋機能	東京工科大学 医療保健学部	菅原仁先生	2019年10月		
		高齢者に対する運動療法の基礎 筋力、筋パワートレーニングにおける各種選択					
		高齢者に対する運動療法の基礎 速筋線維を標的としたレジスタンストレーニング					
		運動器疾患の対処ー歴史と問題点から今後に向けてー	医療法人永行会 社会福祉法人はあとふる	島田永和先生	2022年5月		
		スポーツ理学療法	スポーツ外傷の理学療法(1)	甲南女子大学 教授	伊藤浩充先生	2014年9月	
			スポーツ外傷の理学療法(2)				
			スポーツ外傷の理学療法(3)				
			スポーツ外傷の理学療法(4)				
		疼痛管理	痛みの最新知見と臨床応用(1)	甲南女子大学 准教授	西上智彦先生	2014年10月	
			痛みの最新知見と臨床応用(2)				
			痛みの最新知見と臨床応用(3)				
			痛みの最新知見と臨床応用(4)				

1. 理学療法関連コース公開中 256レッスン(セミナー形式)

大分類	中分類	小分類	レッスン名(セミナー形式)	所属・役職	講師名	公開月	
		徒手理学療法	PNFの基礎 PNFとは	ヒューマンコンディショニング PNFセンター	市川繁之先生	2019年2月	
			PNFの基礎 Basic principles and procedures			2019年3月	
			Procedures(手順・手段) タイミング・パターン・拡散・強化・ボディメカニクス			2019年4月	
			Procedures(手順・手段) テクニック				
			Procedures(手順・手段) Groove・Patterns実技:上肢・下肢				
			Procedures(手順・手段) Patterns実技:肩甲帯				
			Procedures(手順・手段) Patterns実技:骨盤帯				
	内部障害分野	循環器(心疾患)	廃用症候群と循環器(1)	甲南女子大学 講師 医学博士	芝寿実子先生	2014年9月	
			廃用症候群と循環器(2)				
			廃用症候群と循環器(3)				
			心臓リハビリテーション 心不全パンデミック	武庫川女子大学 教授	松尾善美先生	2020年7月	
			心臓リハビリテーション 心臓リハビリテーションと心リハの効果				
			心臓リハビリテーション 心疾患に適した運動・再発予防				
			内部障害理学療法評価学 心不全とは?	兵庫医療大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 講師	森沢知之先生	2016年7月	
			内部障害理学療法評価学 心不全の医学的情報				
			内部障害理学療法評価学 医学的情報:心電図、不整脈について				
			内部障害理学療法評価学 心不全の身体所見				
		ICUにおける離床 ～循環器疾患を中心に～	独立行政法人 労働者健康安全機構 大阪労災病院 中央リハビリテーション部	西村真人先生	2017年8月		
		呼吸器	慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(1)	北野病院 リハビリテーション 副センター長 博士(リハビリテーション科学)	本田憲胤先生	2015年5月	
							慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(2)
							慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(3)
慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(4)							
外科手術前後の呼吸理学療法(1)	兵庫医療大学 教授 医学博士		玉木彰先生	2015年8月			
					外科手術前後の呼吸理学療法(2)		
					慢性閉塞性肺疾患(COPD)に対する呼吸リハビリテーション		
理学療法の臨床 内部障害の理学療法 呼吸理学療法(臨床編)	大阪回生病院 リハビリテーションセンター		石田文香先生	2018年2月			
間質性肺炎の呼吸リハビリテーション・誤嚥性肺炎の呼吸リハビリテーション							
代謝系(糖尿病)	透析患者に対する理学療法 透析患者を担当する際についておくべき予備知識		いぶきクリニック リハビリテーション科	望月寿幸先生	2018年7月		
	透析患者に対する理学療法 透析患者に対する理学療法の実践						
最近の知見	内部障害領域における新たな治療戦略の選択 1)身体活動への焦点の当て方	兵庫医療大学 リハビリテーション学部 理学療法学科	宮本俊朗先生	2021年1月			
	NEW 内部障害領域における新たな治療戦略の選択 2)神経筋電気刺激の応用とその効果 3)テレリハビリテーションの活用			2021年2月			
生活環境支援分野	地域理学療法	高齢者のケアを考える ケアの本質を考えるために	神戸学院大学 教授 総合リハビリテーション学部 理学療法学科	備酒伸彦先生	2016年12月		
		高齢者のケアを考える 力を合わせること					
		高齢者のケアを考える ケアの実践を考える					
		地域包括ケア病棟における理学療法士としての取り組みと実績 患者受け入れ	互恵会大阪回生会病院	花崎太一先生	2018年11月		
		地域包括ケア病棟における理学療法士としての取り組みと実績 在宅復帰に向けて					
		高齢者に対するの フィジカルアセスメント フィジカルアセスメントとは	大阪人間科学大学	玉田良樹先生	2020年4月		
		高齢者に対するの フィジカルアセスメント フィジカルアセスメント(視診・触診)					
高齢者に対するの フィジカルアセスメント 聴診(呼吸音)							

1. 理学療法関連コース公開中 256レッスン(セミナー形式)

大分類	中分類	小分類	レッスン名(セミナー形式)	所属・役職	講師名	公開月
		介護予防	高齢者のフレイルと予防戦略 フレイルとサルコペニア	兵庫医療大学 教授 リハビリテーション学部	永井宏達先生	2017年2月
			高齢者のフレイルと予防戦略 フレイルと栄養			
			高齢者のフレイルと予防戦略 フレイルと転倒・フレイルに対する介入			
			予防理学療法 ～概論とフラを用いた介護予防の紹介～ 予防理学療法について	一般社団法人Mahana 代表理事	笹野弘美先生	2018年8月
			予防理学療法 ～概論とフラを用いた介護予防の紹介～ フラを用いた介護予防について			
			二重課題と運動療法の実践 高齢化と転倒の要因	筑波大学大学院	山田実先生	2020年2月
			二重課題と運動療法の実践 転倒予防エビデンス・運動・栄養の効果			
			二重課題と運動療法の実践 二重課題について			
			高齢者に対する運動介入 フレイルについて			
			高齢者に対する運動介入 サルコペニアについて			
			高齢者に対する運動介入 運動と栄養によるIMAT(筋内脂肪)への効果			
			老年症候群・介護予防概論 老年医学とは	日本大学 スポーツ科学部	小松泰喜先生	2020年3月
			老年症候群・介護予防概論 理学療法士がすべきこと			
		老年症候群・介護予防概論 介護予防としてのフレイル・サルコペニア				
		ロコモティブシンドローム	ロコモティブシンドローム -療法士の関わり-(1)	宮崎大学 医学部整形外科 リハビリテーション部 教授	帖佐悦男先生	2016年3月
			ロコモティブシンドローム -療法士の関わり-(2)			
			ロコモティブシンドローム -療法士の関わり-(3)			
			ロコモティブシンドローム -療法士の関わり-(4)			
		緩和ケア	人生の最終段階におけるがんの リハビリテーション ～理学療法士の関わり～	社会医療法人 共愛会 戸畑リハビリテーション病院	久保貴照先生	2021年11月
		支援工 理学療法 分野	補装具	(手動普通型)車椅子について 分類・車椅子について 身体支持部	日本保健医療大学 保健医療学部 教授	廣瀬秀行先生
(手動普通型)車椅子について 駆動部・フレーム・車輪						
(手動普通型)車椅子について 車椅子の寸法・操作・車椅子の基準						
シーティングの基礎 座位姿勢について						
シーティングの基礎 シーティングの実際						
シーティングの基礎 バイオメカニクス						
車椅子上の褥瘡とその対応 褥瘡の定義・アセスメント・リスクケール						
車椅子上の褥瘡とその対応 クッションの厚さと接触圧について知る						
福祉用具の選定と実践	千種川リハビリテーションセンター			唐内康行先生	2022年2月	
福祉用具の選定と実践 疾患別:脳血管疾患						
福祉用具の選定と実践 疾患別:脊髄損傷						
福祉用具の選定と実践 疾患別:成人脳性まひ						
福祉用具の選定と実践 - 疾患別の事例紹介 -						
福祉用具の選定と実践 - その他の福祉用具 -						
物理療法 分野	物理療法	電気刺激療法(1)	兵庫医療大学 准教授 博士(保健学)	坂口顕先生	2015年6月	
		電気刺激療法(2)				
		電気刺激療法(3)				
		電気刺激療法(4)				
		創の診かた創の訴えを聞き、応える 褥瘡とは?	神戸学院大学 総合リハビリテーション学部 理学療法学科	杉元雅晴先生	2018年12月	
		創の診かた創の訴えを聞き、応える 褥瘡の顔(病態像)をじっくりと観察し創傷の悲鳴を聞き取る				
		創の診かた創の訴えを聞き、応える リハビリテーション医療からの視点				
		創傷治癒を促進する 物理療法 創傷治癒のメカニズム				
		創傷治癒を促進する 物理療法 褥瘡予防・管理ガイドラインに基づく物理療法の推奨度について				
		創傷治癒を促進する 物理療法 電気刺激療法の実践方法				

1. 理学療法関連コース公開中 256レッスン(セミナー形式)

大分類	中分類	小分類	レッスン名(セミナー形式)	所属・役職	講師名	公開月
産業理学療法分野	産業理学療法入門編		集団指導と講習会のためのプレゼン方法の進め方(1)	一般社団法人 産業理学療法研究会 副会長	浅田史成先生	2014年9月
			集団指導と講習会のためのプレゼン方法の進め方(2)			
	腰痛予防編		産業理学療法(腰痛編)(1)	一般社団法人 産業理学療法研究会 副会長	浅田史成先生	2015年3月
			産業理学療法(腰痛編)(2)			
			産業理学療法(腰痛編)(3)			
			産業理学療法(腰痛編)(4)			
	高齢者対策		産業理学療法 ～企業における高齢者対策～(1)	一般社団法人 産業理学療法研究会 会長	高野賢一郎先生	2015年4月
			産業理学療法 ～企業における高齢者対策～(2)			
	メンタルヘルス対策		産業保健分野におけるメンタルヘルス対策	一般社団法人 産業理学療法研究会	川又華代先生	2015年2月
	メタボリックシンドローム		メタボリックシンドロームに対する産業理学療法(1)	一般社団法人 産業理学療法研究会	佐藤友則先生	2015年12月
			メタボリックシンドロームに対する産業理学療法(2)			
	産業保健分野で活躍する理学療法士		産業保健分野で活躍する理学療法士	オフィス環境改善 コンサルタント 愛知医科大運動療育 センター Empowerment school SOLEIL	山内義崇先生 下和弘先生 福田裕子先生	2015年12月
	VDT作業を原因とする肩こりの予防		VDT作業を要因とする 肩こりの予防(肩こりの要因と疾患)	一般社団法人 産業理学療法研究会 会長	高野賢一郎先生	2016年2月
			VDT作業を要因とする 肩こりの予防(肩こりの予防)			
	労働衛生の3管理		労働衛生の3管理 労働衛生管理体制の概要を理解・健康管理の概要を理解	一般社団法人 産業理学療法研究会	谷直道先生	2016年6月
			労働衛生の3管理 作業環境管理の概要を理解・作業管理の概要を理解			
ウイメンズヘルス		ウイメンズヘルス ～働く女性の健康を守る～ ウイメンズヘルス概論	霧島市立医師会 医療センター リハビリテーション室	愛下由香里先生	2019年7月	
		ウイメンズヘルス ～働く女性の健康を守る～ 女性に多い症状とその対策～性成熟期～				
		ウイメンズヘルス ～働く女性の健康を守る～ 女性に多い症状とその対策～更年期から老年期～				
教育・管理	教育・管理	地域包括ケアシステムとセラピストの管理者としての組織マネジメント(1)	社会医療法人社団 沼南会 沼隈病院 経営管理部 リハビリテーション部 副部長	森田裕治先生	2015年10月	
		地域包括ケアシステムとセラピストの管理者としての組織マネジメント(2)				
		組織マネジメント概論(1)	神戸大学大学院 経営学研究科 教授 博士(経営学)	上林憲雄先生	2015年10月	
		組織マネジメント概論(2)				
		組織マネジメント概論(3)				
		組織マネジメント概論(4)				
		臨床実習教育方法論 診療参加型臨床実習が成立するために	兵庫医療大学	日高正巳先生	2020年12月	
		臨床実習教育方法論 実習生評価				
		臨床実習教育方法論 運動スキルの教育と認知スキルの教育 まとめ				
		理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(1)	自由が丘整形外科 事務長	山口剛先生	2015年12月	
		理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(2)				
		理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(3)				
		理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(4)				
		近年の学生の特性に注目した新人教育について 新人教育に必要な考え方	佐藤第一病院 リハビリテーション部 係長	藤原愛作先生	2019年8月	
		近年の学生の特性に注目した新人教育について 養成校時代～新人時代の特性を踏まえた教育の視点				
		近年の学生の特性に注目した新人教育について 部門教育を標準化する仕掛けづくり				
リハビリテーション現場におけるマネージメント これからの組織運営とビジョンの作成	株式会社 互恵会大阪回生病院 リハビリテーションセンター	森憲一先生	2020年9月			
リハビリテーション現場におけるマネージメント 事業環境分析						
リハビリテーション現場におけるマネージメント ミッション・戦略目標の作成						



1. 理学療法関連コース公開中 256レッスン(セミナー形式)

大分類	中分類	小分類	レッスン名(セミナー形式)	所属・役職	講師名	公開月	
			明日から実践一階層別・課題別・職能別管理運営 組織とは	医療法人社団筑波記念会 筑波記念病院 リハビリテーション事業 総括	斉藤秀之先生	2016年12月	
			明日から実践一階層別・課題別・職能別管理運営 階層別管理運営 の実際				
			明日から実践一階層別・課題別・職能別管理運営 職能別管理運営 の実際				
			リハビリテーションにおける リスクコミュニケーション リスクとは	株式会社 互恵会大阪回生病院 リハビリテーションセンター	山元昭彦先生	2017年9月	
			リハビリテーションにおける リスクコミュニケーション リスクコミュニ ケーション				
			シミュレーション練習を用いたリスク管理・対策 リスクの予防と分 析	医療法人大植会 葛城病院 リハビリテーション部 理学療法課 課長	西川正一郎先生	2017年6月	
			シミュレーション練習を用いたリスク管理・対策 リハビリテーション のリスクとは？				
			社会化と再社会化 再社会化のために必要な支援 ~理学療法士 にできること~ 社会化と再社会化の理論	エムスリードクターサポート 株式会社 バリューアップ推進部 リハビリテーション担当部長	大工谷新一先生	2017年12月	
			社会化と再社会化 再社会化のために必要な支援 ~理学療法士 にできること~ 再社会化のために必要な支援(理学療法士にでき ること)				
			診療ガイドラインの基礎知識と活用法 エビデンス・ベースド・ヘルス ケアとは	株式会社豊通オールライフ AVIC THE PHYSIO STUDIO 京都大学大学院 博士後期課程	藤本修平先生	2018年5月	
			診療ガイドラインの基礎知識と活用法 診療ガイドラインとは				
			診療ガイドラインの基礎知識と活用法 診療ガイドラインの活用法				
			リハビリ専門職のための認知症講座 ~リハビリを実施する上での ポイント ~認知症について・薬物療法について	社会福祉法人志豊会 特別養護老人ホーム松葉 園 千葉県認知症 コーディネーター	市川保子先生	2018年9月	
		リハビリ専門職のための認知症講座 ~リハビリを実施する上での ポイント ~認知症のリハビリテーション					
		リハビリテーションにおける感染対策	医療法人大植会 葛城病院 リハビリテーション部 理学療法課 課長	西川正一郎先生	2021年4月		
		法規・ビジネス		起業と組織 ~セラピストも知っておくべき'お金'の知識~(1)	株式会社P-tex 代表	東克哉先生	2015年11月
				起業と組織 ~セラピストも知っておくべき'お金'の知識~(2)			
				起業と組織 ~セラピストも知っておくべき'お金'の知識~(3)			
				平成30年度医療・介護同時改定について これまでの改定と今後の スケジュール	社会医療法人 中央会介護老人保健施設 ローランド	桑山浩明先生	2018年3月
				これまでの改定の復習 平成30年度医療・介護同時改定の概要			2018年6月
				平成30年度医療・介護同時改定から考える今後のリハビリテーシ ョン職の役割			
		コミュニケーション・ヒューマン スキル		コミュニケーション技術-マネジメントスキルアップ研修コミュニケー ション~心の距離と表現~	神戸医療福祉大学	坂本ひとみ先生	2020年6月
				コミュニケーション技術-コミュニケーションにおける課題			
				コミュニケーション技術-コミュニケーションって？			
				コミュニケーション技術-生きる価値観			
コミュニケーション技術-非言語と言語のコミュニケーション							
Womens Health	骨盤底機能 障害	婦人科領域疾患に対するリハビリテーション ~骨盤底筋機能と臓 器脱について~1	株式会社 互恵会大阪回生病院 リハビリテーションセンター	春本千保子先生	2017年3月		
		婦人科領域疾患に対するリハビリテーション ~骨盤底筋機能と臓 器脱について~2					
		ウイメンズヘルス 尿失禁に対する骨盤底筋トレーニングの基礎知 識	兵庫医療大学 リハビリテーション学部	森明子先生	2017年4月		
		ウイメンズヘルス 骨盤底筋トレーニングを習慣化する臨床的要素					

1. 理学療法関連コース公開中 256レッスン(セミナー形式)

大分類	中分類	小分類	レッスン名(セミナー形式)	所属・役職	講師名	公開月
		骨粗鬆症	1.骨粗鬆症とは何か？	川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部	松本浩美先生	2020年11月
			2.骨粗鬆症と骨折の疫学・3.骨粗鬆症のスクリーニング			
			4.骨粗鬆症に対する理学療法のエビデンス			
			5.骨粗鬆症領域の最近のトピックス・まとめ			
	栄養・嚥下 理学療法	嚥下療法	摂食・嚥下障害に対するリハビリテーション 嚥下の構造、機能解剖と運動学	大阪回生病院 リハビリテーションセンター	森憲一先生	2018年4月
			摂食・嚥下障害に対するリハビリテーション 筋収縮の生理学と神経機構とその障害			
			摂食・嚥下障害に対するリハビリテーション 姿勢と嚥下の関係			
			摂食・嚥下障害に対するリハビリテーション ポジショニング			
		摂食嚥下 評価法	誰にでも行える摂食嚥下評価法 ASAP (Assessment of Swallowing Ability for Pneumonia) の実施方法	社会医療法人共愛会 戸畑共立病院 リハビリテーション科	大森政美先生	2021年7月
	その他	行動科学	セラピストに必要な行動科学の知識(1)	奈良学園大学 保健医療学部リハビリテーション 学科 大学院看護学研究科	辻下守弘先生	2014年9月
			セラピストに必要な行動科学の知識(2)			
			セラピストに必要な行動科学の知識(3)			
セラピストに必要な行動科学の知識(4)						
リハビリテーション医療におけるバイオフィードバック療法 なぜバイオフィードバック療法なのか？バイオフィードバック療法の原理・原則						
リハビリテーション医療におけるバイオフィードバック療法 リハビリテーション医療における適用						
リハビリテーション医療におけるバイオフィードバック療法 バイオフィードバック療法の可能性						
					2019年5月	

2. 新人研修コース公開中 14レッスン

大分類	中分類	小分類	レッスン名	公開月
新人 研修 コース	新人研修	臨床推論	変形性膝関節症	2022年4月
			大腿頸部骨折	2022年4月
			脳卒中	2022年4月
			脳卒中片麻痺	2022年4月
		接遇・患者対 応・社会人・ 医療人として必 要な資質・ ふるまい・行動	社会化と再社会化 再社会化のために必要な支援 ～療法士にできること～	2022年4月
			リハビリ専門職のための認知症講座 ～リハビリを実施する上でのポイント～	2022年4月
		リスク管理	リハビリテーションにおける リスクコミュニケーション	2022年4月
			シミュレーション練習を用いたリスク管理・対策 リハビリテーションのリスクとは？	2022年4月
			BLS(一次救命処置)	2022年4月
		感染症対策	リハビリテーションにおける感染対策	2022年4月
			EBM 診療ガイドラインの基礎知識と活用法	2022年4月
		診療・介護報酬	平成30年度までの医療・介護同時改定について	2022年4月
		リハ栄養	運動・栄養の効果	2022年4月
フレイル・サル	フレイル・サルコペニア	2022年4月		